

# 三郷議会だより

## Sango

第263号

令和7年8月1日発行

編集 奈良県生駒郡 三郷町議会／広報編集委員会・議会事務局  
電話 (0745) 73-2101 (内線 293) 直通 (0745) 43-7371



## クッキング教室 ～ 料理で世界とつながろう ～

6月25日(水)、給食センターで  
クッキング教室が開催されました。  
今回は、万博が開催されていること  
もあり、多国籍料理に挑戦されました。

【メニュー】

黒ゴマのおしるこ(韓国)  
ガドガド(インドネシア)  
ガパオライス(タイ)  
フォー(ベトナム)

### 主な内容

- ◆ 一般質問 ..... 2～6
- ◆ 主な議案の内容・委員会の報告 ... 7～8
- ◆ 採択された意見書 ..... 9
- ◆ 審議結果 ..... 10

毎月11日は『人権を確かめあう日』です。

# 一般質問

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたってその方針や考えを聞き、疑問点をただしたり、町民の要望に応え新たな政策を提案したりするものです。

なお、掲載された質問は、各議員が執筆し概要をまとめたものです。詳細は会議録に記録されておりますので、ご覧になりたい方は、発行時期などを議会事務局までお問い合わせください。

## 南田 善紀 議員

- 職員の休暇取得と働き方改革のビジョンについて
- 三郷町クラインガルテン事業について

## 吉村 今日子 議員

- 自動車誤発進防止装置の設置補助について
- 非正規公務員の病休の有給化などについて

## 神崎 静代 議員

- 町営竜の子墓園先払墓地管理料の保全について
- 「認知症徘徊高齢者等個人賠償責任保険」制度の創設を

## 高田 好子 議員

- 子育て支援について
- 電話リレーサービスについて
- 「小1の壁」解消について

## 澤 美穂 議員

- 防犯カメラ設置の補助金対象を個人にも拡大を
- 町バス存続に向けた運転手の確保を
- 環境フェスタの実施でゴミの分別削減を

## 奥山 一臣 議員

- 三郷町の広報と議会だよりの一体化について

## 南 真紀 議員

- 下水管等の維持管理について

## 木口屋 修三 議員

- 電気災害防止への対応について

## 辰己 圭一 議員

- クールシェアの取組みについて
- 太陽フレアの災害対策について

## 三郷町クラインガルテン事業について



南田 善紀



現代は「都会にないもの」が価値となる時代であり、田舎や過疎地の魅力をうまく発信することが重要である。「都会と田舎のちょうどいい暮らし」をテーマに、三郷町でもクラインガルテン事業を展開してはどうか。

**A**

「クラインガルテン」とは、ドイツ語で「小さな庭」という意味で、農園に宿泊可能な小さな家が併設された滞在型市民農園のことです。近年、農業体験や自然との触れ合いを楽しむ場として人気となっており、全国で約50の自治体で実施されているようです。事業効果は、地域活性化対策として一定有効な手段ですが、初期費用に多額の予算を要します。

また、本事業では、施設の維持管理や運営ノウハウに加え、利用者への農業指導などの専門員の確保をはじめ、農地を含む広大な土地が必要となり、町有地での対応は難しいことから、民間の土地を長期的に借りる必要があるのではないかと考えます。

今後、他自治体の事例や国から交付される補助金の活用など、行政として何ができるか検討し、民間事業者と連携を図りながら、有効な実施方法等について、引き続き調査研究してまいります。



吉村 今日子



## 自動車誤発進防止装置の設置補助について



高齢者の車の誤発進防止装置の設置に対し助成を行っている自治体がある。三郷町は坂道や買物等に不便なため、免許証の返納を躊躇する方がいる。事故防止のため誤発進防止装置の設置に助成できないか。



高齢運転者による交通事故は社会問題となっており、

アクセルとブレーキの踏み間違いの事故は65歳以上が約4割となっています。高齢者の事故防止のため、国は新型車に対し「衝突被害軽減ブレーキ」等の安全装置の義務化など対策を講じていますが、すべての高齢者が新車に買い替えられるわけではなく、対策がされていない車に乗る方もおられるものと考えます。

しかしながら、安全装置は、通常走行時の踏み間違いに反応しない可能性や装置の設置が過信に繋がる恐れも指摘されています。このため、自動車誤発進防止装置設置に対する補助については、車の技術革新の状況等を勘案しながら検討しますが、本町では高齢運転者の事故防止のため、免許証の自主返納に対する補助制度の充実を図っており、特に運転に不安を感じる高齢運転者の方は、まずは免許証返納のご検討をお願いします。

## 「認知症徘徊高齢者等個人賠償責任保険」制度の創設を



徘徊時に他人に怪我をさせたり、他人のものを壊したり、列車を遅延させたりしたときなど、法律上の損害賠償責任が生じた場合、町が加入する賠償責任保険で損害賠償金を補償する制度の導入を考えられないか。



個人賠償責任保険制度自体は、認知症の方やその家族の経済的・精神的な負担を軽減し、社会全体で支える仕組みとして意義深いものであると認識しています。

しかし一方で、保険料が比較的安価で加入しやすい賠償責任保険の保険料を自治体が負担すべきなのか、また民間保険への加入支援を自治体が行うことで、認知症の方はトラブルを引き起こすといったネガティブな発信にも繋がるのではないかなど、さまざまな懸念もあり、保険料の公費負担については慎重に検討する必要があると考えます。

このことから、個人賠償責任保険制度の導入については現在考えていませんが、今後も認知症の方々を対象とした見守り支援や相談体制、また、ご家族の方にも安心していただける施策を実施し、「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」を一層進めていきます。



神崎 静代



## 子育て支援について



高田 好子



出生数全体の約 10 人に 1 人が 2,500 g 未満の低出生体重児といわれ、一般的な母子手帳より細かな成長を記録できる「リトルベビーハンドブック」の周知方法、授乳室で搾乳ができることへの理解促進と環境整備を伺う。

A

「リトルベビーハンドブック」は、奈良県が令和5年2月に作成し、県内の産科医や全市町村に配布されており、今後はSNSなどを活用しながら、広く周知等を行い、併せて、子育て支援アプリへの掲載についても検討したいと考えています。

また、授乳室の設置については、現在、子育て支援センター「ちいすてっぷ」のみで、お子さんの健診日には空き部屋を活用しながら臨時の授乳室を設けて対応しています。

このような状況を踏まえ、乳幼児健診などで多くの方が利用される「福祉保健センター内」での授乳室設置に向け、場所や時期等も含めて協議を行い、検討してまいります。

なお、授乳室での搾乳についても、利用者の方に視覚的にも目立つようポスターを作成し、乳幼児健診など保護者の方が来庁される機会に合わせて、掲示してまいりたいと考えております。

## 町バス存続に向けた運転手の確保を



澤 美穂



住民から「運転手不在で町バスが使えない」との相談があった。従来通りの利用を継続するため、町職員の運転従事や大型自動車運転免許を持つ消防職員等の退職者の雇用により運転手を確保し、町バスの存続を。

A

平成19年に導入された町バスは、町主催のイベントや行事、各種団体研修などに活用してきました。運行管理は、運転・点検・車検・保険を含む委託契約でしたが、今年度はドライバー不足により、委託先から辞退の申し出があり、他の登録業者3社にも見積を依頼したものの、いずれも辞退となりました。

職員の中に特別車両を運転可能な者はいるものの、運転業務を目的とした採用ではないため、特定の職員の業務負担が大きくなります。また、専属運転手の直接雇用は、町バスの稼働頻度から見ると費用対効果に課題があることから、今年度はバスの維持管理を行いながら、各担当部署が外部委託契約によりドライバーを確保してまいります。

なお、バスの使用実績を見ると、乗り合わせで対応可能な場合や使用規定に係る課題もあり、車両が18年を経過することなども踏まえ、次年度に向けて町バスの在り方について検討します。

# 三郷町の広報と議会だよりの 一体化について



奥山 一臣



現状、三郷町では町の広報と議会だよりが別々に発行されているが、他の町村では一冊にまとめて発行されている自治体もある。配布作業をしていただく自治会の負担軽減やコスト削減のために一体化をしてはどうか。



現在、町広報誌と議会だよりを別々に発行している理由は、広報と議会だよりでは目的が違ふということが挙げられます。

町の広報誌は、行政施策、社会生活に必要な情報や防犯防災などの生命に関わる情報を住民の皆様に伝えることを目的とし、議会だよりは、議会活動及び議案の内容や議決に至る経過、政策提案など、議会としての説明責任を果たすと共に議会への関心と理解を高めるため、公正中立な立場での情報発信を目的としています。こういった相違により、現在、別々に発行しているものと考えています。

ご提案内容は、配布業務を担っていた自衛隊の自治会の皆様の負担や印刷コストの削減にも繋がるとは思いますが、広報誌の一部になることで議会だよりが目立たなくなることも懸念されます。一体化が議会の総意であれば検討しますが、町としては、今まで通り独立紙として発行する方が良いと考えます。

# 下水管等の維持管理について



南 真紀



埼玉県の下水陥没事故を受けて奈良県も緊急点検を実施したが、町の状況は。また、人工衛星を活用し、下水管の損傷リスクをAIで予測する事業をJAXA発の企業が開始予定しているが、町で事業連携する考えはあるか。



本町では、令和元年度よりストックマネジメント事業としてカメラによる下水道施設の点検調査を実施しており、令和6年度末現在、町の全長約97kmの内、約28kmの調査を完了しています。が、修繕の必要な管が約350m見つかり、その内180mは今年度中に修繕完了予定です。また、マンホール蓋更新の必要な箇所は600ヶ所、今年度中に500ヶ所が修繕完了予定です。雨水管につきましては、平成26年度以降、雨水排水台帳図の作成を行っており、今後も継続して作成します。なお、汚水管・雨水管につきましては、長期的・定期的に点検調査を実施し、予防保全の観点から計画的な維持管理に努めてまいります。

また、方法につきましては、今後も様々な技術革新が期待されることから、これらの動向も踏まえ、効率的な維持管理の導入に努めます。

## 電気災害防止への対応について



木口屋 修三



過去の大地震発生時は、電気火災の発生が多く、感震ブレーカーの設置が新築住宅では増えているものの、既設住宅での設置普及は進んでいない。感震ブレーカー設置の支援制度を設けて、設置普及を進めてはどうか。



大地震発生時における火災件数の過半数は電気によるものと言われており、感震ブレーカーは効果的とされています。能登半島地震で家屋等240棟を焼失した大規模火災も電気が原因の一つとされており、感震ブレー

カーの普及は被害の拡大を防止できる可能性もあることから、有用性については認識しています。

一定の揺れを感知すると照明類が消え、夜間の地震の際は暗闇での避難を余儀なくされ、けがをする可能性もあります。また、医療用機器なども使用不能になることから、停電時に作動する足元灯の設置や予備電源の常備も推奨されています。本町では、昨年度にLINEや広報紙でも感震ブレーカー設置の啓発記事を掲載しており、火災予防の観点から西和消防署とも連携を図り、積極的に周知啓発を行っていきます。なお、現時点では、設置費用の支援制度は考えていませんが、導入自治体の実績や効果を検証していきたいと考えます。

## クールシェアの取組みについて



辰己 圭一



三郷町では「熱中症特別警戒アラート」が発表された際に、町内の公共施設などをクーリングシェルターとして開放しているが、アラートが発表されていなくても誰でも気軽に涼める居場所となる「クールシェア」の取組みをしてはどうか。



国内の熱中症による死亡者数は、年々増加傾向にあり、厚生労働省では自治体ごとに暑さ指数を把握し、それに応じた対策を講じることが推奨されています。

本町では、環境省から「熱中症特別警戒アラート」が発表された際、危険な暑さから命を守る取組みとして、昨年度より冷房設備を有する公共施設5ヶ所、民間施設1ヶ所をクーリングシェルターに指定し、住民や来訪者の方々に開放していますが、今後、公共施設5ヶ所につきましては、各開庁時間内であれば、「特別警戒アラート」が発令されていなくても避難できるよう、早急に調整を行い、決定次第、周知してまいります。

また、民間企業へのクーリングシェルターの拡大につきましては、現在、立野郵便局様のみにご協力いただいておりますが、民間等のご協力を賜りながら、シェルターの拡大に向け、調査研究を行っていきます。

## 令和7年第2回(6月)

### 定例会

令和7年6月10日(火)～  
18日(水)

## 主な議案の内容

### 議案第41号

#### 令和7年度三郷町

#### 一般会計補正予算(第1号)

#### 【今回の補正の主な内容】

①各自治会における防犯カメラ設置費用に係る補助金に対して、当初の見込みを上回る申請があったことから、50万円を追加補正します。

②保育園等の待機児童などの課題に対応するため、社会福祉法人樟椈会より、来年4月の開園予定で認定こども園開設の申し出があり、施設整備に対する補助金として、2億2,303万4千円を追加し、歳入で国庫補助金として1億7,575万2千円を追加補正します。

③令和7年度より新型コロナウイルスの予防接種に係る国の助成金が廃止されたことから、自己負担額3,500円を近隣自治体に合わせて7,500円に増額したことに伴い、歳出で593万6千円、歳入で1千231万7千円を減額補正するものです。

④奈良県において防災行政通信ネットワークの衛星回線の再整備を実施することに伴い、本町の負担額として、1千139万4千円を追加補正するものです。

### 議案第43号

職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

### 議案第44号

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

育児を行う職員の職業生活と家庭生活の両立や子どもの年齢に応じた柔軟な働き方を実現するため、部分休業制度の形態の拡充及び職員から妊娠や出産の

申し出があった場合に、3歳未満の子を養育する職員の育児休業・部分休業・育児短時間勤務、また、子の看護休暇などの取得に係る意向確認を任命権者に義務付けるため、地方公務員の育児休業法及び国の人事院規則の改正に準じて、所要の改正を行うものです。

## 委員会の報告

### 〈総務建設常任委員会〉

### 議案第48号

令和6年度(繰)日本遺産ビジターセンター「亀の瀬東口駅」整備工事(新しい地方経済・生活環境創生交付金事業) 請負契約の締結について

**Q** 亀の瀬東口駅から亀の瀬トンネルまで人や車の通れる道路等の整備計画は？

**A** 今回の建設工事の請負契約内容に道路整備は入っていない

ません。また、亀の瀬のエリアは、国土交通省の地滑り対策事業地になっており、道路が崩れているところもあることから、今後、国と協議しながら検討してまいります。

### 〈文教厚生常任委員会〉

### 議案第45号

三郷町立図書館条例の一部改正について

昨年10月から、ちいすてっぴにおいて、不登校児童・生徒の居場所及び学びの場「フリースクールⅡフラット」を土曜日のみ開設しておりました。しかしながら、利用者の方々から平日利用の要望があったことから、本年7月より、原則、火曜日と金曜日に図書館の生涯学習室及び視聴覚室前のロビーにおいて「フリースクールⅡフラット」を開設することに伴い、生涯学習室を図書館の貸館の対象から除外するものです。

**Q** 「フリースクールⅡフラット」開設時は視聴覚室前の

ロビーも使用することのだが、開設日に視聴覚室の使用申請があった場合のロビーの使用は。

**A** 平日に視聴覚室が使用されることは極めて少なく、通常、利用日の1ヶ月前までには使用申請をいただいていることから、予め双方の調整をさせていただきます。

議案第51号

財産の取得について

小・中学校の電子黒板の更新が必要なことから、新たに25台を購入するため、財産購入契約を締結するものです。

**Q** 本件については、指名競争入札により実施されているが、1社以外は全て応札辞退しているのは、なぜか。

**A** 学校における電子黒板の購入は、全国的に行われていることから、指定した納期までに製品の確保が困難なことから辞退が相次いだものと考えています。

〈予算・決算特別委員会〉

議案第52号

令和7年度三郷町一般会計補正予算(第2号)

物価高騰の影響を受ける住民や事業者の支援を目的とした「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」が国から追加で1千48万5千円交付されることとなったことから、全住民を対象に配布予定をしていたギフト券の額を一律増額するため、追加するものです。

**Q** 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金のギフト券

配布事業で、一人当たり2千5百円から3千円に増額されることだが、増額によって、配布時期が遅れることはないか。また、DV等により支援対象者の方への対応は慎重に願いたい。

**A** 配布スケジュールについては、広報でご案内したとおり、発送できるように進めていきます。

DV等による保護対象の方には、慎重かつ適正に対応するよういたします。

報告第3号

令和6年度三郷町一般会計事故繰越し計算書について

令和5年度から予算を繰り越していた「近鉄跨線橋補修工事」において、既設舗装の撤去時に想定外の腐食が確認されたことにより、当初予定していた令和6年度内に工事を完了できなかったことから、事故繰越しとして、令和7年度に予算を再度繰り越しました。

**Q** 近鉄跨線橋の補修工事について8月末に完了とのこと

だが、デッキプレート部分については、概ね完成しているように見えるので、昼間だけでも通行可能とすることはできないか。

**A** 早期に通行を可能とすることについて交渉しましたが、工事終了後に近鉄による検査をしないと、一般の方は通行いただけないとの回答でした。

1日も早く通行可能とするため、工事終了後の速やかな検査をお願いしてまいります。

付託案件以外の質問

**Q** 放課後児童クラブは、4月から民間委託になっているが、指導員や保護者から、新体制について何か意見等は届いているか。

**A** 4月からの民間委託後、大きなトラブル等の報告はありません。順調に運営がなされているものと考えています。

**Q** おもちゃ美術館の開館以来、2ヶ月が経過したが、利用状況はどうか。また、当初の想定来場者数に対して実績は。

**A** 利用者数は、3月4、22人、4月8、211人、5月8、729人で、3か月の合計は、21、162人です。年間の利用者数目標を5万人としていますが、順調に推移しているものと考えております。

# 採択された意見書

## 発議第7号 米の安定供給と食糧支援を求める意見書

昨今の食料品の値上げが相次ぐ中、米不足と米価の値上がりが生活苦に追い打ちをかけており、消費者は安心して食べ続けられ、農家も安心して作り続けられる食糧政策の実現が求められています。また、「子ども食堂」の支援に係る調査においても、米の需要が高まっていることに触れ、①生産者・消費者双方を守るため、「食糧支援制度の創設」②「米の増産と備蓄の拡充」③「農家の安定した生産を継続可能とする条件の整備と国民に対する安定供給の政策への転換」④「学校給食用の米価高騰に対する補填」⑤「フードバンクや子ども食堂などへの政府備蓄米の無償提供の拡大及び食糧不足への不安解消」の実現を求める意見書案が辰己議員より提出されました。

意見書は  
コチラ



本案については、最終日の本会議において、澤議員より修正動議が提出され、「本案の趣旨に同意はするものの、原案は半年も前に出された他市の意見書に文面が酷似しており、他市とは状況の異なる本町の現状に鑑みると、子ども食堂などに特化した表現よりも、『あらゆる世代の低所得者や貧困家庭にも行き届くよう要望する』ことがより適切である」と考える。このことから「放出した備蓄米の流通の実態を追跡調査し、今回の米不足の全容、価格高騰の原因を究明し、『良質な食糧が合理的な価格で安定的に供給され、かつ、国民ひとり一人がこれを入手できる状態とすることにより生産者・消費者の双方を守ること』を強調した内容に修正することを望む」という提案理由が述べられました。

本意見書につきましては、まず、修正案について採決されましたが、賛成少数で否決され、続いて原案について採決した結果、全会一致をもって可決となったことから、原案を関係機関に提出しました。

## 発議第8号 高額療養費制度の自己負担額上限引き上げの撤回を求める意見書

高額療養費制度は、長期にわたる治療などにより、高額な医療費を負う患者やその家族にとって欠かせない制度ですが、今年8月から自己負担上限額を段階的に引き上げる「見直し」が、政府予算案に盛り込まれていました。しかしながら、国民の世論を受け、政府は上限額の引き上げを見送り、秋までに改めて方針を決定することを表明しました。高額療養費の上限額が引き上げられると、低所得者をはじめ、対象となる患者やその家族に甚大な影響を及ぼし、ひいては暮らしの不安に加えて、命の危険まで背負わせることになります。

意見書は  
コチラ



このことから、誰もが安心して医療にアクセスできる公的医療保険制度を保障するため、「高額療養費制度の自己負担上限額引き上げの撤回を求める意見書」を全会一致で可決し、関係機関に提出しました。

## 本会議の様子はインターネットでも視聴可能です

### 三郷町議会公式チャンネル



#### 三郷町議会公式チャンネル

時間や場所を問わず、自宅などのパソコンやスマホで  
ご覧いただくことができます（生配信・録画配信）  
<https://www.town.sango.nara.jp/site/gikai>



# 審 議 結 果

○：賛成 ●：反対  
※原則、議長は可否同数の場合のみ採決に加わります。

| 令和7年第2回(6月)定例会(令和7年6月10日～18日)                                    |      |    |    |    |   |    |    |   |    |     |    |
|------------------------------------------------------------------|------|----|----|----|---|----|----|---|----|-----|----|
| 議 案                                                              | 審議結果 | 神崎 | 吉村 | 南田 | 南 | 高田 | 奥山 | 澤 | 辰巳 | 木口屋 | 伊藤 |
| 令和7年度三郷町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)の専決処分について                        | 原案承認 | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○ | ○  | ○   |    |
| 令和7年度三郷町一般会計補正予算(第1号)                                            | 原案可決 | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○ | ○  | ○   |    |
| 令和7年度三郷町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)                                      | 原案可決 | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○ | ○  | ○   |    |
| 職員の育児休業等に関する条例の一部改正について                                          | 原案可決 | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○ | ○  | ○   |    |
| 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について                                       | 原案可決 | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○ | ○  | ○   |    |
| 三郷町立図書館条例の一部改正について                                               | 原案可決 | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○ | ○  | ○   |    |
| 山辺・県北西部広域環境衛生組合規約の変更について                                         | 原案可決 | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○ | ○  | ○   |    |
| 令和7年度マテリアル施設建設工事請負契約の締結について                                      | 原案可決 | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○ | ○  | ○   |    |
| 令和6年度(緑)日本遺産ビジターセンター「亀の瀬東口駅」整備工事(新しい地方経済・生活環境創生交付金事業)請負契約の締結について | 原案可決 | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○ | ○  | ○   | 議長 |
| 財産の取得について ※避難所資機材整備                                              | 原案可決 | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○ | ○  | ○   |    |
| 財産の取得について ※油圧ショベル(清掃センター)                                        | 原案可決 | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○ | ○  | ○   |    |
| 財産の取得について ※学校電子黒板                                                | 原案可決 | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○ | ○  | ○   |    |
| 令和7年度三郷町一般会計補正予算(第2号)                                            | 原案可決 | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○ | ○  | ○   |    |
| 令和6年度三郷町一般会計繰越明許費繰越計算書について                                       | 報告受理 | —  | —  | —  | — | —  | —  | — | —  | —   |    |
| 令和6年度三郷町一般会計事故繰越し繰越計算書について                                       | 報告受理 | —  | —  | —  | — | —  | —  | — | —  | —   |    |
| 【発議】米の安定供給と食糧支援を求める意見書                                           | 原案可決 | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○ | ○  | ○   |    |
| 【発議】米の安定供給と食糧支援を求める意見書修正動議                                       | 原案否決 | ○  | ○  | ●  | ● | ○  | ●  | ○ | ●  | ●   |    |
| 【発議】高額療養費制度の自己負担額上限引き上げの撤回を求める意見書                                | 原案可決 | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○ | ○  | ○   |    |

★発議は、議員提案の議案です。



30日 奈良県民集会  
一般会計・特別会計決算審査

28日 一般会計・特別会計決算審査  
29日 一般会計・特別会計決算審査

17日 差別をなくす町民集会  
12日 例月現金出納検査

2日 上下水道事業会計決算審査  
2日 差別をなくす町民集会

19日 例月現金出納検査  
18日 全員協議会・本会議

13日 文教厚生常任委員会  
12日 総務建設常任委員会

11日 予算・決算特別委員会  
10日 第2回定例会本会議

3日 議会運営委員会  
3日 議会運営委員会

6月

7月

議会のうき